

2022年に向けての予想

- ◆ ファンダメンタル
- ◆ テクニカル
- ◆ アストロ

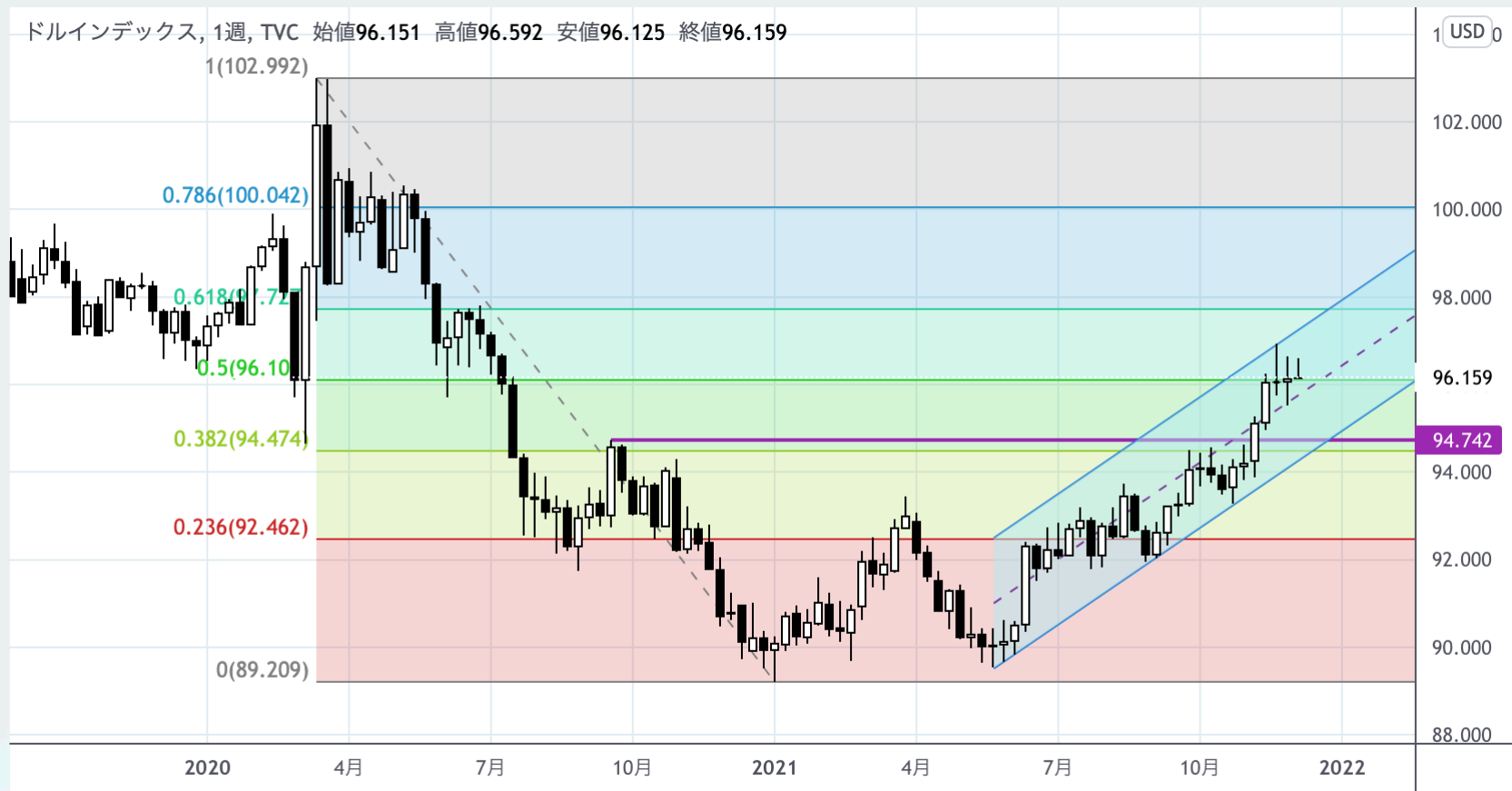
ファンダメンタル

- ◆ 各国の金融政策
 - ◆ 米国は3月にテーパリング終了、6～9月に利上げ開始
→ドル買い要因
- ◆ 新型コロナ変異株の影響
 - ◆ オミクロン株登場で今後も新たな変異株登場は不可避
＝渡航制限等の人の移動の制限は景気減速リスク
→リスクオフの円買い要因
- ◆ その他

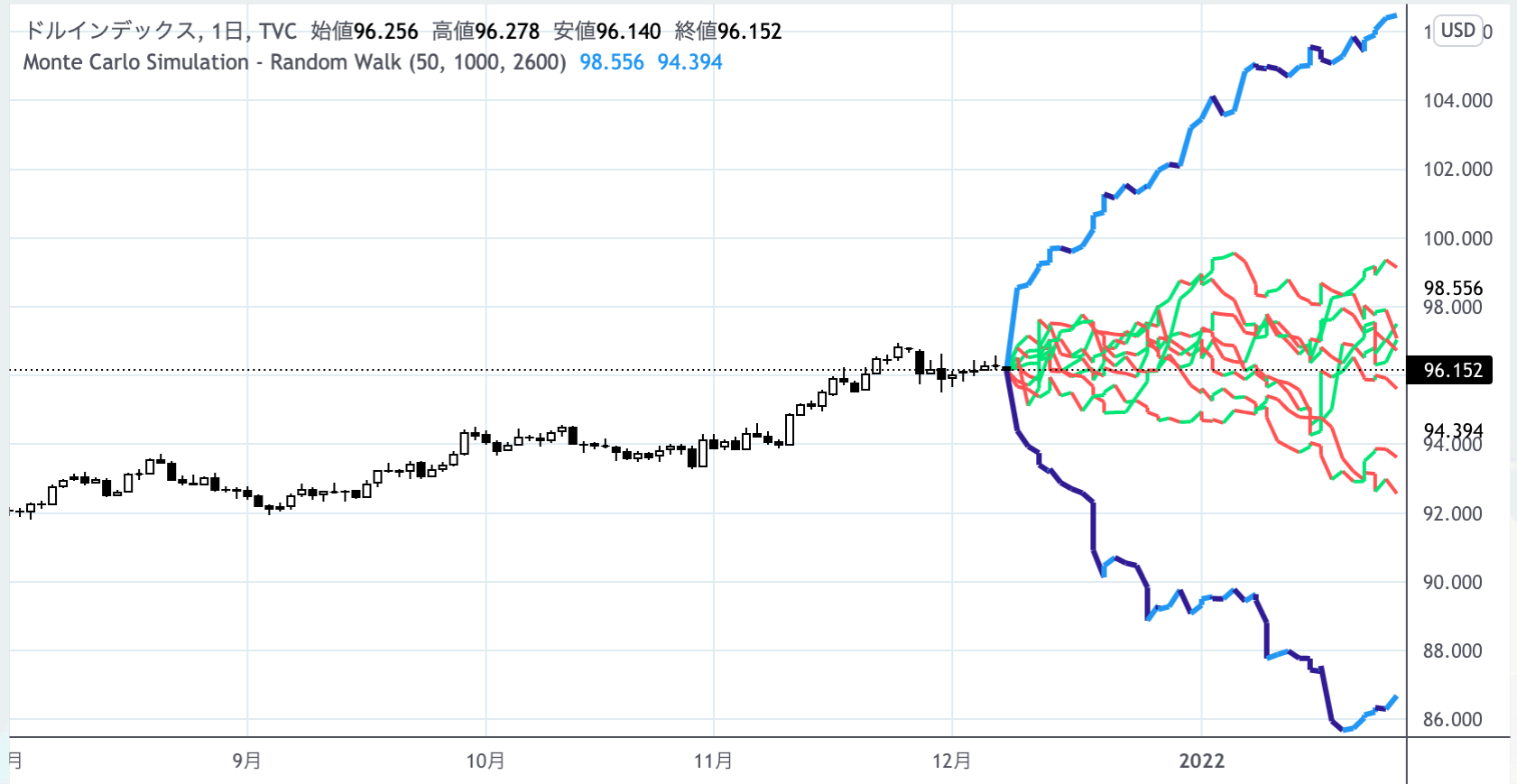
テクニカル

- ◆ 一般的なテクニカル分析
 - ◆ チャートパターン、値幅観測、日柄観測
 - ◆ 各種テクニカル指標
- ◆ 将来予測型テクニカル分析
 - ◆ モンテカルロ・シミュレーション
 - ◆ 回帰分析
 - ◆ シーズナル

ドルインデックス週足



モンテカルロ・シミュレーション日足



TradingView

最小二乘法回帰分析週足



TradingView

最小二乘法回帰分析日足



シーズナル10年日足ここまで



TradingView

シーズナル10年日足これから



TradingView

アストロ

- ◆ 天体現象を使った日柄観測
 - ◆ 水星の逆行(年3回)
 - ◆ 金星(1.6年毎)、火星(2.1年毎)の逆行
 - ◆ 月の赤道通過(月2回)、日食・月食(各年2回)
 - ◆ 太陽と水星の内合・外合(年7回)
 - ◆ その他の重要な天体配置
- ◆ 重なって起きる日柄は特に注意

2022年の惑星逆行

- ◆ 金星逆行＝金融政策
 - ◆ 12月19日～1月29日
- ◆ 水星逆行＝変動
 - ◆ 1月14日～2月4日
 - ◆ 5月10日～6月3日
 - ◆ 9月10日～10月2日
 - ◆ 12月29日～1月18日
- ◆ 火星逆行＝紛争
 - ◆ 10月30日～1月12日

2022年の変化日候補

- ◆ 12月 4日食、13赤道、19金星逆行、27赤道
- ◆ 1月 9赤道、14水星逆行、23水星内合、23赤道
- ◆ 2月 4水星順行、5赤道、20赤道
- ◆ 3月 5赤道、19赤道
- ◆ 4月 1赤道、3水星外合、15赤道、28赤道
- ◆ 5月 1日食、10水星逆行、13赤道、16月食、22水星内合、25赤道
- ◆ 6月 3水星順行、9赤道、22赤道
- ◆ 7月 6赤道、17水星外合、19赤道
- ◆ 8月 3赤道、15赤道、30赤道
- ◆ 9月 10水星逆行、12赤道、23水星内合、26赤道
- ◆ 10月 2水星順行、9赤道、23水星外合、23赤道、25日食、30火星逆行
- ◆ 11月 5赤道、8月食、9水星外合、20赤道
- ◆ 12月 3赤道、17赤道、29水星逆行、30赤道

2022年第1四半期の相場運(1)

牡羊

- ◆ 徐々にですが運気は上昇していくでしょう。勝負を掛けるには運気の腰が弱いので、安定した通貨、また自分が将来を期待する通貨を中心に、長期的な視野でスワップ狙いも吉。世界情勢をよく読んで無理をせずに。

牡牛

- ◆ やや厳しい運気が続きます。勝負的な売買は控えた方が良いでしょう。美味しそうに思えたものが、よくデータを確認すると、とんでもなかったりします。流動性にも注意。春は遠くないので焦らずに情報収集を続けましょう。

双子

- ◆ 運気は全体的に下降傾向にあります。時折反発するように幸運が来る場合もあります。1月は強い勝負運に恵まれるので短気売買で利益を得られるでしょう。2月以降は運気の腰が弱くなるので、無理せず堅実な売買を。

2022年第1四半期の相場運(2)

蟹

- ◆ 良い運気が続きます。安定した通貨で安定した利益が得られるでしょう。売買通貨を見直すのに良い時期。勝負を掛けたい場合は2月がチャンスです。深入りは火傷の元。もう少し行けると思った所で引くが吉。

獅子

- ◆ あまり運気は良くないのですが、それでも徐々に良くなっていくでしょう。3月は勝負時なので、よく相場を眺めましょう。一度に10儲けるより、3儲けるのを4回やるつもりで。普段からネット検索などで広い知識を。

乙女

- ◆ 運気が低い状態で安定するので勝負の掛けにくい時期です。基本は様子眺めのつもりで。長期ポジションを仕込むには良い時期。世界的な情勢をよく把握し数ヶ月先の変動を織り込んだ投資姿勢で。あまり大きく狙わず小さく儲ける方針で。

2022年第1四半期の相場運(3)

天秤

- ◆ 運気は全体的に下り坂にあります。無謀な勝負は痛い目に遭いますので慎重な行動を。相場の細かい変動にあまりのめり込まず一歩引いた所から大勢を見るようにしましょう。細かい勝ち負けにも囚われすぎないように。

蠍

- ◆ 良い運気と良くない運気が共存する運気です。相前後して売買した2つの通貨の動きが相反したりします。危ないと思ったら、早めの損切りが肝心。上昇相場を期待しすぎるのは禁物。もうはまた・まだはもうなり。

射手

- ◆ 全体的に運気は少しずつ回復します。社会情勢の変化に伴い伸びそう、あるいは回復してきそうな通貨で売買しましょう。1月は勝負運もありますので短の売買に吉があります。2月以降は長期ポジションに良い時期になります。

2022年第1四半期の相場運(4)

山羊

- ◆ 全体的に低調なので慎重な売買がお勧めですが、2月は勝負運が冴えます。大損の危険もありますが大儲けも可能なチャンス。概して美酒は後少しの所で逃しがち。好調な時ほど冷静に。頭と尻尾はくれてやる気持ちで。

水瓶

- ◆ 非常に低調な時期が続いており無理な売り買いは禁物です。今は我慢の時期。こういう時は大きな動きを見落としがち。一步引いた視線で。それでも3月は比較的チャンスがあるので、よく考えた上で売買しましょう。

魚

- ◆ 12年に一度の非常に良い運氣の中にあります。色々動くなら今の時期。この時期は積極的になるほど、更に良い運氣を呼び込むことができます。ただし無謀なことはNG。きちんとデータを確認してから行動しましょう。